

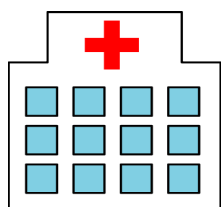
# 病気になっても仕事は続けたい！ 治療もきちんと続けたい！

近年、がんの治療は進歩し、がんになっても仕事を辞めず、働き続けることができるようになってきました。企業としては、少子高齢化の急速な進展に伴い、今後労働力人口の減少とともに労働者の高齢化が進み、がん等の反復・継続して治療が必要となる疾病を抱える労働者が増加していくことが見込まれるため、経営の観点からも、治療を続けながら働くことができる環境を整備する必要があります。「治療と職業生活の両立支援対策」は、メンタルヘルス対策と同様に、企業が取り組むべき大きな課題の一つとなっています。

独立行政法人労働者健康安全機構では、両立支援に関する各種支援を無料で提供しています。

## <提供している主なサービス>

- ・ 両立支援に関する相談
- ・ 患者と事業場との個別調整支援
- ・ 管理監督者向けの両立支援教育
- ・ 事業場への個別訪問支援
- ・ 事業者に対する啓発セミナー・研修会
- ・ 情報提供



人事労務担当者と主治医との連絡調整を支援してもらい、安心して治療を受けています。

主治医から"職場復帰可"の診断書と就業にあたっての意見書をもらい、出社日や業務内容を相談するため会社に行ったところ、すぐ職場復帰支援プランを作成してもらえました。今は時間単位の有給休暇を活用しています。

私たち専門スタッフが、病気になっても働き続けることを希望している方の支援をさせていただきます。



## 【お問合せ先】

独立行政法人労働者健康安全機構 **佐賀産業保健総合支援センター**

〒840-0816 佐賀市駅南本町6番4号 佐賀中央第一生命ビル4階

TEL: 0952-41-1888 FAX: 0952-41-1887

受付時間: 月~金曜日(祝日・年末年始を除く) 8時30分~17時15分